

地域連携公開講座



綾の森に学ぶ SDGs

「ニホンカモシカを守るために、 わたしたちができること」

～「対話」と「探究」で創る持続可能な社会～

こんな人たち、全員集合！

- ◎総合的学習（探究）指導のヒントを欲しい先生・学生
- ◎宮崎の自然や綾の森林、動物に興味がある
- ◎SDGsやESDをもっと学びたい
- ◎子どもたちにもっと探究してほしい
- ◎鳥獣による農林被害に関心がある
- ◎カモシカのことを知りたい
- ◎学校の探究授業の意味を知りたい高校生

参加費
無料

2023年

2月18日（土）

13:30～16:30（受付開始13:00）

会場

綾町文化ホール

〒880-1303 宮崎県東諸県郡綾町大字南俣 546-1

オンデマンド配信予定（ご希望の方はweb申込より）

15:10～15:30 休憩

15:30～15:45 学生考案のカモシカ教育プログラム

小川七海・芝崎巧和・新穂千尋

（南九州大学・人間発達学部・子ども教育学科3年）

15:50～16:30 パネルディスカッション

スペシャルコメンテーター 手島利夫氏



ユネスコスクールにおける教育実践の

先駆者・第一人者、元・八名川小学校校長

元・政府ESD円卓会議委員、**教育関係者必見！**

申込方法

南九州大学企画制作課

●電話：0120-3739-20

●WEB申込⇒

（平日8:30～17:15）

（24時間受付）



スケジュール

13:00 開場 13:30 開会

13:40～14:10 基調講演

岩本 俊孝氏（宮崎大学名誉教授）

「ニホンカモシカの現在、過去、未来」



14:10～15:10 話題提供

①河野 耕三氏（綾BRセンター/元専門監）

「カモシカの棲む綾の森」

②岡 杏奈氏（九州森林管理局・計画保全部）

「森を守る国有林」

③小西 俊一氏（綾町猟友会/会長）

「森里守る猟友会」

④遠藤 晃（南九州大学・人間発達学部/教授）

「カモシカの保護とESD・教育」

◆本講座は、『令和4年度受託研究（綾町）』及び『JSPS 科研費 20K2898』、『南九州大学令和4年度学長裁量費（宮崎県内の地域と連携した研究プランディング事業）』の助成を受けて開催します。

主催：南九州大学 共催：綾町

後援：綾町教育委員会/祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会/大分県教育委員会/熊本県教育委員会

後援(申請中)：宮崎県/宮崎県教育委員会/日本自然保護協会/NHK宮崎放送/MRT宮崎放送/UMKテレビ宮崎

綾の森に学ぶSDGs

「ニホンカモシカを守るために、わたしたちができること」

～「対話」と「探究」で創る持続可能な社会～

九州や四国、近畿地方で生息数が急激に減少している国の特別天然記念物ニホンカモシカ。

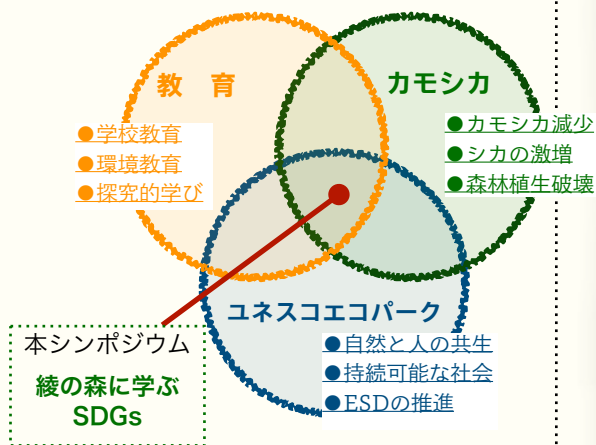
分布の南限にあたる綾ユネスコエコパークの森でも、カモシカの数減少しており、その原因は増えすぎたニホンジカにあると考えられます。ゆたかな森の象徴ともいえるカモシカを守るために、わたしたちができることは何でしょうか？

本シンポジウムでは、カモシカや植物の専門家、国有林を守る職員、綾町猟友会長、環境教育やESDの実践者など、綾町に縁のある方たちのそれぞれの取り組みを、わかりやすく紹介していただき、カモシカを守るために、わたしたちにできることを参加者と一緒に考えていきます。

キーワードは「対話」と「探究」。国の特別天然記念物ニホンカモシカの保護をテーマとして、様々なステークホルダーや参加者との「対話」を通して多様な視点を共有し、コミュニケーションの場を「創造」し、解決へ向かうストーリーを「探究」していきます。そのプロセスを通して、日常的に耳にする「SDGs」についての理解を深めます。

ニホンカモシカの分布南限に位置し、ESD推進のモデル地区として注目される綾ユネスコエコパーク。今回、スペシャルゲストとして、政府のESD円卓会議委員(2007-2018)や日本ESD学会副会長(2017-2021)を歴任された、学校教育におけるESDの第一人者、手島利夫氏をお迎えしてSDGsとESD、学習指導要領の関係についてもわかりやすくお話いただきます。学校教育関係者にとっても、またとない機会となることでしょう。当日は、「せんせい」を目指す本学学生が考案したカモシカの授業プランやゲームの紹介も予定しています。

土曜の午後、綾のゆったりと流れる時間のなかで、いろんな話を聞きながら、持続可能な社会のために、自分自身でできることを考えてみませんか？ どうぞ、お気軽にお越しください。



●本シンポジウムは、宮崎県が定めるチェックリストに準じ新型コロナウイルスの感染対策を実施します。

- ・受付で検温いたします。
- ・参加者には必ずマスクを着用していただきます。
- ・会場は換気設備を備えていますが、併せて、休憩時間に窓等の開放を行います。
- ・体調不良や発熱（37.5℃以上）の症状がある方、咳のひどい方、係員の指示に従っていただけない方は、入場をお断りする場合がありますので、ご了承ください。
- ・あらかじめ参加者の氏名・連絡先を把握し、感染症蔓延等による中止の際に、ご連絡させていただきます。
- ・なお、個人情報保護の観点から、上記連絡先等の個人情報を他の用途で使用することはありません。

●県内の感染状況によっては、シンポジウムの延期、中止、開催方法の変更などの可能性もあります。

